

『一生懸命』幻の新座市議会報告第151弾!



たかむらともや

2017年9月30日発行

③ 誰のための解散だ!?

過去に「馬鹿野郎解散」というのはありましたが、今回の解散はそんなレベルではありません。国民に散々嘘をついてきた内閣が、国民にその嘘がばれないように解散しようとする「嘘つき解散」です。

仕事人内閣が仕事をしないまま総選挙という嘘も酷いのですが、森友・加計学園問題の嘘もこれ以上追求されるのはごめん!! だったら解散しちゃおっか...そんな解散に国民は騙されてはいけません。

安倍自民の「消費税増税分を教育に回す」なんていう嘘を信じる国民はいないでしょう。国立大学の授業料などをはじめ、教育費を削りに削ってきた政権だからです。

第一にデフレで実質所得が落ち込んでいる中、消費税を上げるといふ愚行は信じられません。消費税の増税こそがデフレに拍車をかけてしまう大愚策なのです。消費税を増税すれば、国内の消費が落ち込んで、GDPも落ち込んで、実質賃金が落ち込んで、税収が減るのは目に見えています。

「政府の借金」を「国の借金」と言い換えて、増税しなければ社会保障が崩壊するという大嘘を信じてはいけません。日本の対外純資産は354・9兆円もあるのです。(16年末速報値)世界一のお金持ちの国が財政破綻することなどあり得ないのです。「政府の負債の最終的な債権者は、日本国民」「国債が100%日本円建てで、政府は日本円を発行できる日本銀行を子会社として持っている」のですから、国債の債務不履行は100%ないのです。これ以上安倍自民に好き勝手やられたら、得をするのは安倍晋三のお友達、損をするのは我々一般の国民です。安倍自民の「農業構造改革」の始まりは「在日米商工会議所(ACCJ)」の提言。

「農協改革」も「種子法廃止」もアメリカの穀物メジャーからの要求です。働き方改革も安倍晋三のグループが儲かる仕組みです。今回の総選挙、安倍自民から「日本を取り戻す」選挙になるかも知れません。安倍政権を倒す大チャンス!!



9月議会の一般質問です。普段駅に立つ時は勿論、選挙の時もジャージですがクールビズが嫌いなので、議会では1年中ネクタイをしています。③

たかやんのプロフィール



港区青山に生まれる。新宿区立西戸山中学校、都立石神井高校卒。悪ガキで成績も悪かった。本当は船乗りになる筈だったが、北海道大3年の時に、朝日新聞の「今学校で」を読み、突然教師を目指しはじめる。教職課程を取ってなく、憲法も履修していなかったのに水産学部のある函館から本学の札幌まで毎週「憲法」を学ぶために通う。「北大100年の歴史でやった学生はいない」と言われたが、何とか単位を取ることに成功。奇跡的に埼玉県採用試験に合格し、昭和52年4月、赴任したのが新設の「新座五中」。そしてまさかの3年生の担任。大卒の新任で3年の担任は当時の日本では一人だけだっただろう。中学校に校内暴力の嵐が吹き荒れてた時代を愛する子友達と乗りきる。写真は五中、六中で妹のような存在だったヨッシー。僕の英語の先生。好きな言葉は「一生懸命」「経世済民」「明眸皓齒」好きな政治家は田中角栄、ホセ・ムヒカ。大嫌いなのは、平気で弱いもの苛めをする人相の悪い政治家達。③

たかやんの応援団 で 検索

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ やり過ぎ!!

教員の多忙化が全国で問題になっています。新座の先生達も例外ではありません。市教委から提出された資料を見て驚きました。

小学校も中学校も5時台、6時台に出勤するのは当たり前。中には4時台に出勤する先生達もいたのです。しかも、小学校に多かったのには本当に驚きました。勿論、その中には静かな教室で教材研究をし学級通信を書いて、教室で子ども達が登校するのを待つような素敵な先生もいるのですが。

退勤時間もまた酷いものでした。5月だけを見ても23時以降に退勤した件数が43件、0時以降が11件、1時以降が8件、2時以降が1件、3時以降が1件、4時以降が3件と減茶苦茶です。僕も21年間の教員時代は学校大好き教員だったので、学校に居たい気持ちが分からないではありません。

しかし、ある小学校では5月だけで0時以降の退勤が半数以上。電通じゃああるまいし、やり過ぎですよ。

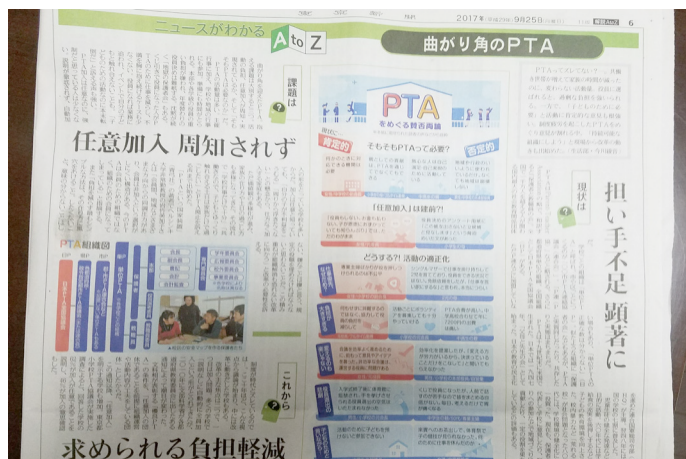
③ PTAの異常

9月議会でもPTAを取り上げました。「PTAは任意団体だから、市教委は関与しない」という教育長の答弁に納得いかなかったからです。

文科省からも県の教育委員会からも「任意団体であることを保護者に周知徹底するように」文書で通達が来ているのに、その文書は校長宛だから各学校長に任せている。」と教育長。

9月25日(月)の東京新聞の朝刊に写真のような記事が掲載されました。

”PTAってズレてない? 共働き世帯が増えて家族の時間が減ったのに、変わらない活動量。役員に選ばれると、過剰な負担を強いられる。制度疲労を起こしたPTAをめぐり意見が分かれる中、持続可能な組織にしようと現場から改革の動きも出始めた。”(今川綾音)新座でも任意加入の筈なのに、それを認めず副教材費と一緒にPTA会費を引き落とす学校もあるのですからどうかしています。PTAの異常を追います!



③ アドラーと島至



2冊の素敵な本を紹介します。1冊目は写真左のアドラー心理学で子どものやる気を引き出す本です。僕はだいぶ前から「アドラー心理学」にはまっています。本屋で「アドラー」を見ると、片っ端から読みたくなってしまうのです。この本はこどもの成績が伸びないで悩んでいるお母さんや子どもが学校に行けなくて悩んでいるお母さん、親子や兄弟姉妹関係で悩んでいる人にお勧めです。

2冊目は右の「窓ガラスが鏡に変わるとき」という島至(しまいたる)の詩集です。全ての人に勧めです。その中から1編の詩を紹介します。

口に出していわなくちゃ

思っているだけじゃダメだ

口に出していわなくちゃ

「君のことが好きだよ」と

素敵な言葉というのは

例え簡単な言葉でも

ずっとずっと

心にこだまする

愛を語る言葉と

愛を示す行動が

愛する心を育む (島至)

僕はこの詩を読んで、父さんと母さんのことを思いました。僕が多くの人を愛せるのは、多分父さんと母さんが言葉と行動で、僕に人を愛する心を教えてくれたからだと思います。そして、僕を愛してくれた先生達のこととも思いました。先生達に愛されたという記憶があるから、僕もまた無条件で子ども達を愛することができたのです。

読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m(_ _)m